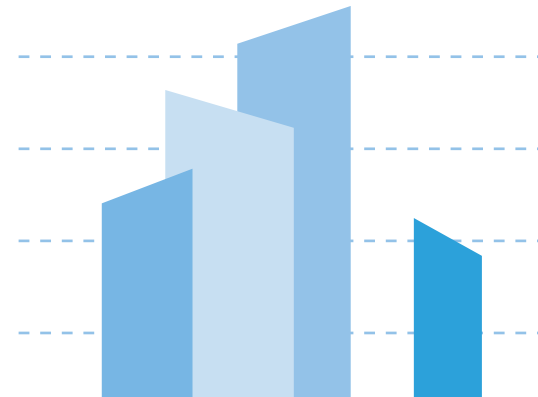




第5部 データ編

第2章 経済年表・その他



1 岩手県の主な出来事（経済年表）

岩手県の主な出来事（経済年表）

年	出来事		日 経 平均株価 (大納会終値) 円	外国為替 レートの 基準相場 (米ドル) 円	水稲作況 指数 (S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値)	岩手県 人 口 人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
昭和20 (1945)	●冷害	●終戦 ●国際連合成立			67	1,227,789	72,147
昭和21 (1946)	●婦人有権者を含む総選挙	●IMF発足 ●日本国憲法公布			111	1,217,154	75,750
昭和22 (1947)	●カスリン台風	●臨時国勢調査実施			103	1,262,743	78,101
昭和23 (1948)	●アイオン台風	●イスラエル共和国成立			112	1,294,203	80,002
昭和24 (1949)	●岩手大学開学	●ドッジ・ライン策定 ●NATO(北大西洋条約機構)成立 ●シャープ税制勧告	109.91		100	1,325,905	81,773
昭和25 (1950)	●平泉の藤原三代の遺体ミイラ調査 ●県立病院発足	●朝鮮戦争	101.91	360	99	1,346,728	83,200
昭和26 (1951)	●中尊寺の金色堂が国宝に指定	●サンフランシスコ講和条約、日米安全保障条約締結	166.06	360	93	1,368,218	84,541
昭和27 (1952)	●中尊寺の紺紙金字一切経と経箱が国宝に指定	●日本、IMFに加盟	362.64	360	101	1,386,453	85,808
昭和28 (1953)	●石瀨ダム完成 ●町村合併促進法施行 ●冷害 ●岩手放送開局	●NHKが日本初のテレビ本格放送を開始	377.95	360	84	1,413,189	86,981
昭和29 (1954)	●田瀬ダム完成	●造船騒音事件 ●ピキニ水爆実験、第五福竜丸被爆 ●青函連絡船船体丸、台風で沈没	356.09	360	92	1,425,077	88,239
昭和30 (1955)	●陸中海岸国立公園開園	●フルシャワ条約機構結成 ●日本、GATT加盟 ●自民党、社会党の二大政党制へ	425.69	360	118	1,427,097	89,276
昭和31 (1956)	●八幡平が十和田国立公園に編入、十和田八幡平国立公園開園	●経済白書「もはや戦後ではない」 ●日本、国際連合に正式加盟	549.14	360	104	1,433,630	90,172
昭和32 (1957)	●久慈市の川崎製鉄大型炉火入れ式	●ソ連人工衛星「スプートニク」打上げ	474.55	360	107	1,436,951	90,928
昭和33 (1958)	●東北開発セメント工場火入れ ●特急「はつかり」営業運転開始 ●NHK盛岡テレビジョン局開局	●欧州経済共同体(EEC)発足 ●世界初のインスタントラーメン発売 ●1万円札発行	666.54	360	104	1,441,709	91,767
昭和34 (1959)	●仙人トンネル有料道路開通	●伊勢湾台風	874.88	360	110	1,445,375	92,641
昭和35 (1960)	●チリ地震津波	●日米新安保条約調印 ●カラーテレビ放送開始 ●国民所得倍増計画発表	1,356.71	360	113	1,448,517	93,419
昭和36 (1961)	●フェーン現象で山火事続発	●ソ連が世界初の有人宇宙船 ●OECD(経済協力開発機構)発足	1,432.60	360	111	1,449,324	94,287
昭和37 (1962)	●鉄鋼不況で川鉄久慈工場5割操短	●全国総合開発計画閣議決定 ●キューバ危機	1,420.43	360	103	1,448,580	95,181
昭和38 (1963)	●中尊寺金色堂覆葺、修理解体	●黒部川第四発電所(黒四ダム)完成 ●ケネディ米大統領暗殺	1,225.10	360	90	1,445,526	96,156
昭和39 (1964)	●花巻空港開港 ●国立一関専修開校 ●NHK盛岡カラーTV放送開始 ●湯田ダム完成	●世界初のオートルランジスタ電卓発表 ●東京オリンピック開催 ●東海道新幹線開業 ●ベトナム戦争勃発	1,216.55	360	97	1,439,198	97,182
昭和40 (1965)	●新泉庁舎落成 ●網走温泉の国民休暇村開所 ●電車特急「やまびこ」運転開始	●米、ベトナム戦争に直接介入 ●戦後初の赤字国債発行を閣議決定 ●日韓国交回復	1,417.83	360	102	1,411,118	98,275
昭和41 (1966)	●小繋事件の上告、最高裁で棄却 ●岩手放送、カラーテレビ放送始める ●日本発の松川地熱発電所完工	●海外観光渡航の回数制限撤廃 ●日本の総人口が1億人突破	1,452.10	360	94	1,396,021	99,036
昭和42 (1967)	●東北道仙台～盛岡間着工決まる	●欧州共同体(EC)発足 ●東南アジア諸国連合(ASEAN)発足 ●公害対策基本法公布	1,283.47	360	111	1,391,672	100,196
昭和43 (1968)	●新県立図書館開館 ●四十四田ダム完成 ●東北本線盛岡～青森間複線電化 ●松尾鉱業が会社更生法適用申請	●東大、安田講堂の学生排除 ●小笠原諸島、日本復帰 ●東京都府中で3億円事件発生 ●日本の68年のGDPは西側第2位	1,714.89	360	108	1,385,248	101,331

年	出来事		日 経 平均株価 (大納会終値) 円	外国為替 レートの 基準相場 (米ドル) 円	水稲作況 指数 (S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値)	岩手県 人 口 人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
昭和44 (1969)	●国土地理院水沢測地観測所が落成 ●盛岡バイパス全線開通	●新全国総合開発計画決定 ●アポロ11号、月面有人着陸	2,358.96	360	105	1,371,079	102,536
昭和45 (1970)	●県営八幡平有料道路が開通 ●県営小岩井有料道路が開通 ●駒ヶ岳女岳が噴火 ●第25回国体秋季大会	●大阪万国博覧会開催 ●東京都内で初の歩行者天国実施	1,987.14	360	113	1,371,383	103,720
昭和46 (1971)	●雫石町で自衛隊機と全日空機が衝突 ●小岩井有料道路全線開通 ●ラサ工業田老鉱山閉山	●アメリカ、ドル防衛緊急対策 ●世界初のカップ麺発売 ●スミノアン会議、円切上げ	2,713.74	308	94	1,362,148	106,100
昭和47 (1972)	●国鉄岩泉線、浅内～岩泉間開通 ●花巻温泉電車、48年間の歴史に幕 ●三陸縦貫鉄道宮古～田老間開通 ●二戸市誕生(福岡町、金田一村)	●札幌オリンピック開催 ●連合赤軍、浅間山荘事件 ●日本列島改造論 ●沖繩本土復帰 ●日中国交回復	5,207.94	308	104	1,359,717	107,595
昭和48 (1973)	●岩手県民会館開館 ●三陸縦貫鉄道盛線部分開業	●円、再び変動相場制に移行 ●第1次石油ショック	4,306.80	308	104	1,359,279	109,104
昭和49 (1974)	●雨陛下迎え全国植樹祭 ●岩手流通センター落成	●セブン-イレブン、東京出店 ●ウォーターゲート事件でニクソン米大統領辞任 ●74年度の実質経済成長率マイナス	3,817.22	308	99	1,362,716	110,573
昭和50 (1975)	●集団就職列車廃止 ●三陸縦貫鉄道久慈～普代間開業	●ベトナム戦争終結 ●第1回先進国首脳会議	4,358.60	308	109	1,385,563	111,940
昭和51 (1976)	●岩手県交通株式会社発足 ●冷害	●米上院でロッキード事件公表 ●家庭用VHSビデオデッキ発売	4,990.85	308	82	1,394,144	113,094
昭和52 (1977)	●5月、県南部に大雨 ●岩手大に人文社会科学部創設 ●東北道一関～盛岡間開通	●第3次全国総合開発計画閣議決定 ●北海道、有珠山噴火 ●玉貞治に国民栄誉賞1号	4,865.60	308	103	1,398,858	114,165
昭和53 (1978)	●松尾鉱山の鉱毒水処理施設第1号完成	●新東京国際空港(成田空港)開港 ●宮城県沖地震	6,001.85	234	112	1,405,854	115,190
昭和54 (1979)	●花巻～札幌間の旅客機第1便が就航 ●8月、県内豪雨 ●10月、台風20号で被害	●第2次石油ショック ●スリーマイル島原発事故 ●ウォークマン発売 ●ソ連アフガニスタン侵攻 ●英サッチャー首相就任	6,569.47	206	105	1,411,799	116,155
昭和55 (1980)	●冷害 ●首相に鈴木善幸指名 ●県立博物館落成記念式典 ●県高次救急センター落成	●モスクワオリンピック日本不参加 ●イラン・イラク戦争勃発	7,116.38	242	60	1,421,927	117,060
昭和56 (1981)	●盛岡ターミナルビル開業 ●冷害 ●御所ダム完工	●米レーガン大統領就任 ●神戸ポートアイランド博覧会 ●スペースシャトル打上げ成功	7,681.84	210	76	1,424,616	117,902
昭和57 (1982)	●東北新幹線大宮～盛岡間暫定開業 ●9月、台風18号東北を縦断 ●冷害	●五百円硬貨発行 ●フォークランド紛争	8,016.67	233	89	1,425,967	118,728
昭和58 (1983)	●花巻空港、ジェット空港として開港 ●久慈で大規模な山火事	●老人医療一部有料化 ●東京ディズニーランド開園 ●日本海中部地震(M7.7) ●初の比例代表制下で参院選 ●ファミリーコンピュータ発売 ●大韓航空機撃墜事件	9,893.82	237	99	1,427,061	119,536
昭和59 (1984)	●三陸鉄道開業 ●エフエム岩手設立	●日本初の実用放送衛星打上げ ●アリコ・森永事件	11,542.60	231	109	1,427,218	120,305
昭和60 (1985)	●ラグビー日本選手権、新日鉄釜石がV7 ●東北新幹線上野乗り入れ 水沢江刺駅、新花巻駅開業	●科学万博つくば開催 ●電電公社、専売公社が民営化 ●日本航空123便墜落事故 ●アラブ合意ドル高是正で合意	13,113.32	254	109	1,433,611	121,049
昭和61 (1986)	●12地方振興局発足 ●東北道一戸～八戸間開通	●チェルノブイリ原発事故 ●男女雇用機会均等法施行 ●伊豆大島・三原山大噴火	18,701.30	185	107	1,429,808	121,660
昭和62 (1987)	●安代町農協がリンドウ栽培で販売額5億円達成	●大都市圏の公示地価が高騰 ●第4次全国総合開発計画閣議決定 ●国鉄分割民営化 ●NY株式市場急落(ブラックマンデー) ●大韓航空機墜落事件	21,564.00	151	107	1,423,699	122,239

1 岩手県の主な出来事（経済年表）

年	出来事		日 経 平均株価 (大納会終値) 円	外国為替 レート (基準相場) (米ドル) 円	水稲作況 指数 (S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値)	岩手県 人 口 人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
昭和63 (1988)	●8月、集中豪雨被害 ●冷害	●青函トンネル・津軽海峡線開業 ●瀬戸大橋開通 ●リクルート事件	30,159.00	127	85	1,419,849	122,745
昭和64 平成元 (1989)	●新日鉄釜石で第1高炉の休止式 ●盛岡市動物公園開園 ●県庁の土曜閉庁スタート	●昭和天皇崩御 ●消費税導入(3%) ●天安門事件 ●ベルリンの壁崩壊	38,915.87	130	100	1,415,554	123,205
平成2 (1990)	●9月、台風19号被害	●イラクのクウェート侵攻 ●東西ドイツ統合	23,848.71	150	106	1,416,928	123,611
平成3 (1991)	●新北上市誕生(北上市、和賀町、江 釣子村) ●岩手めんこいテレビ開局 ●東北新幹線、東武東上線乗り入れ	●湾岸戦争 ●牛肉・オレンジ輸入自由化 ●信楽原鉄道列車衝突事故 ●ソビエト連邦崩壊	22,983.77	135	90	1,415,596	124,101
平成4 (1992)	●新盛岡市誕生(盛岡市、都南村) ●三陸・海の博覧会	●PKO協力法成立	16,924.95	130	100	1,415,153	124,567
平成5 (1993)	●世界アルペン盛岡・磐石大会開催 ●花巻空港でJAS機が着陸失敗事故 ●冷害 ●国民文化祭いわて ●関東自動車工業が金ヶ崎町に進出	●サッカーJリーグ開幕 ●非自民連立政権発足 ●記録的冷害で米不足、緊急輸入 ●北海道南西沖地震(M7.8) ●欧州連合(EU)発足	17,417.24	118	30	1,415,697	124,938
平成6 (1994)	●盛岡の真夏日連日22日 ●コメ新品種「かはし」「ゆめさんざ」 ●三陸はるか沖地震	●ロサンゼルス大地震 ●名古屋空港で中華航空機が墜落 ●松本サリン事件 ●自民連立政権発足 ●関西国際空港開港	19,723.06	107	110	1,416,736	125,265
平成7 (1995)	●産廃処理モデル施設が江刺に開所 ●岩手山で火山性地震と微動 ●東北横断道湯田・横手開通	●世界貿易機構(WTO)発足 ●阪神・淡路大震災(M7.3) ●地下鉄サリン事件、オウム真理教に 強制捜査 ●1ドル79円台を記録 ●食糧法施行、食糧管理法廃止	19,868.15	93	96	1,419,505	125,570
平成8 (1996)	●新盛岡競馬場オープン ●奥産道の県営工事で自然破壊問題 ●病原性大腸菌O-157県内で初検出	●H7消費者物価、初の前年比下落 ●小選挙区比例代表並立制初の衆議院 総選挙	19,361.35	106	101	1,419,612	125,859
平成9 (1997)	●秋田新幹線開業 ●県立産業技術短期大学校開校 ●全国豊かな海づくり大会 ●盛岡駅西口に「マリオス」開業	●消費税率5%に ●アジア通貨危機 ●大型経営破たん相次ぐ ●地球温暖化防止京都会議	15,258.74	120	105	1,419,161	126,157
平成10 (1998)	●岩手県立大学開学 ●岩手県子博 ●岩手山の臨時山火情報第1号 ●早池峰山のマイカー乗り入れ規制 ●8~9月、県南中心に大雨 ●岩手山周辺で強い地震	●長野オリンピック開催 ●97年度の実質経済成長率マイナス ●ロシア通貨危機 ●財政構造改革法凍結 ●金融健全化法公布 ●日本長期信用銀行の一時的国有化 ●大店立地法公布	13,842.17	130	96	1,418,207	126,472
平成11 (1999)	●東北地方に豪雨、軽米町に災害救助法 ●青森県境に産廃が大量不法投棄	●日銀、ゼロ金利政策導入 ●N T T 分割	18,934.34	118	105	1,415,676	126,667
平成12 (2000)	●県内の総農家数が初めて10万戸を割る ●県内誘致企業の撤退相次ぐ	●2000年問題、大きな混乱なし ●地方分権一括法、介護保険法施行 ●二十円紙幣発行 ●BSデジタル放送がスタート	13,785.69	106	106	1,416,180	126,926
平成13 (2001)	●県内7月の有効求人倍率は0.44倍 ●誘致企業を中心に県内の製造業で生 産調整、人員削減、倒産が相次ぐ ●新大船渡市誕生(大船渡市、三陸町)	●中央省庁再編 ●政府アフレを認定、日銀量子的緩和 ●7月の完全失業率は初の5%台 ●アメリカ同時多発テロ事件 ●日本国内で初のBSE感染牛発見	10,542.62	119	101	1,413,099	127,316
平成14 (2002)	●矢中町のアイワ岩手、雪印花巻工場、 玉山村のアルプス電気閉鎖 ●安代町が二戸郡から岩手郡に編入 ●高炉建設が民事再生手続き ●東北新幹線盛岡-八戸開業 ●IGRいわて銀河鉄道開業	●欧州単一通貨「ユーロ」流通開始 ●サッカー日韓ワールドカップ開催 ●サッカーが住民基本台帳ネットワークが始動 ●人事院初のマイナス勧告 ●小泉首相訪朝、拉致被害者帰国	8,578.95	130	100	1,408,079	127,486
平成15 (2003)	●三陸南地震、県南部で震度6弱 ●7月、記録的な低温、日照不足 ●イオン盛岡SCがオープン ●冷害	●日本郵政公社発足 ●イラク戦争勃発 ●新型肺炎(SARS)が世界的流行	10,676.64	119	73	1,401,763	127,694

年	出来事		日 経 平均株価 (大納会終値) 円	外国為替 レート (基準相場) (米ドル) 円	水稲作況 指数 (S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値)	岩手県 人 口 人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
平成16 (2004)	●一関市のNEC東北が300人規模の 減員 ●川崎市の丸卓建設が民事再生手続き ●花巻市の松下系2社の工場が撤退 ●関東自動車工業が1,500人の採用計画	●トヨタ自動車過去最高益 ●新潟県中越地震(M6.8) ●中国が貿易相手国1位に ●台風上陸の最多記録(10個)	11,488.76	108	102	1,394,810	127,787
平成17 (2005)	●花巻空港の滑走路が2500mの延長 ●県立大学が公立大学法人移行 ●新宮古市誕生(宮古市、田老町、 新里村) ●公正取引委員会が県内建設業91社に 対して独占法に基づき排除勧告 ●八幡平市誕生(西根町、松尾村、 安代町) ●一関市誕生(一関市、花巻町、 大東町、千厩町、東山町、室根村、 川崎町) ●新遠野市誕生(遠野市、宮守村) ●西和賀町誕生(湯田町、沢内村) ●NHK盛岡が地上デジタル放送開始	●京都議定書発効(COP3) ●日本国際博覧会(愛・地球博) ●個人情報保護法が完全施行 ●中国で反日デモ活発化 ●JR福知山線脱線事故 ●郵政解散、総選挙で自民党大勝 ●道路関係4公団民営化 ●郵政民営化法が成立 ●マンション等構造計算書の偽造問題 ●日本人人口が初めて減少	16,111.43	105	101	1,385,041	127,768
平成18 (2006)	●新花巻市誕生(花巻市、大迫町、 石鳥谷町、東和町) ●二戸市誕生(二戸市、浄法寺町) ●洋野町誕生(種市町、大野村) ●新盛岡市誕生(盛岡市、玉山村) ●関東自動車工業岩手工場の生産能力 倍増 ●奥州市誕生(水沢市、江刺市、前沢町、 胆沢町、衣川村) ●新久慈市誕生(久慈市、山形村) ●いわて県民情報交流センター(アイーナ) 開館 ●県南広域振興局が開局 ●北日本造船の久慈工場が完成 ●イオン盛岡南SCがオープン ●若手民放4局の地上デジタル放送開始	●ライブドアグループ証券取引法違反 事件 ●会社法施行 ●日銀、量的緩和の解除決定	17,225.83	116	98	1,374,699	127,901
平成19 (2007)	●高校サッカー盛岡商業全国制覇 ●仙人峠道路開通 ●若手競馬の存続が決定、330億円融資 ●県民業公社解散	●防衛庁が防衛省に移行 ●北海道夕張市が再建団体に移行 ●建築確認が厳格化 ●新潟県中越沖地震(M6.8) ●郵政民営化スタート ●サブプライムローン問題、株安に ●戦後最長の景気回復69カ月で終了	15,307.78	119	99	1,363,702	128,033
平成20 (2008)	●八幡平観光が解散を決定 ●若手・宮城内陸地震(M7.2) ●平泉の文化遺産の世界遺産登録延期	●後期高齢者医療制度スタート ●原油・原材料価格の高騰 ●リーマンショック、米国発の世界的 金融危機	8,859.56	106	101	1,352,388	128,084
平成21 (2009)	●3月、県鉱工業生産指数63.7 ●花巻空港新ターミナルビル開業 ●若手県北自動車が民事再生手続き ●県、6月補正予算約450億円を計上 ●2009年の県内有効求人倍率0.34倍	●新型インフルエンザが世界的流行 ●エコカー補助金実施(10年まで) ●民主党へ政権交代 ●消費者庁発足	10,546.44	95	100	1,340,852	128,032
平成22 (2010)	●4広域振興局制に移行 ●新宮古市誕生(宮古市、川井村) ●日本たばこ産業盛岡工場閉鎖	●日本航空が経営破たん ●中国GDPが日本を抜き世界2位に	10,228.92	82	104	1,330,147	128,057
平成23 (2011)	●3月11日、東日本大震災津波で甚大 な被害 ●平泉の文化遺産が世界遺産登録 ●新一関市誕生(一関市、藤沢町)	●1ドル76円台を記録 ●夏の電力供給対策 ●地上デジタル放送に完全移行(被災 3県は延期) ●欧州債務危機深刻化 ●エコカー補助金実施	8,455.35	77	102	1,312,756	127,799
平成24 (2012)	●地上デジタル放送に完全移行 ●復興庁発足 ●いわてDCCに737万人の観光客 ●関東自動車工業合併、トヨタ自動車 東日本発足 ●アクア(トヨタ自動車東日本)全量 生産開始	●東京スカイツリー開業 ●再生可能エネルギー固定価格買取制 度開始 ●尖閣諸島国有化 ●自民党へ政権交代	10,395.18	79	105	1,303,351	127,515

1 岩手県の主な出来事（経済年表）

年	出来事		日 経 平均株価 (大納会終値)	外国為替 レート (基準相場 米ドル) 円	水稲作況 指数 (S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値)	岩手県 人 口	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
平成25 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> ●三陸復興国立公園開園 ●本県が舞台のNHK連続テレビ小説「あまちゃん」放送、全国的ブームに ●県央部で豪雨、栗石町・紫波町に激甚災害発生 ●三陸ジオパーク誕生 ●盛岡西バイパス全線開通 ●「アクア」（トヨタ自動車東日本岩手工場）が年間国内販売台数1位 	<ul style="list-style-type: none"> ●復興特別所得税導入（37年まで） ●東京・大阪の両証券市場が統合 ●日銀、量的・質的金融緩和導入 ●国の借金が1,000兆円突破 ●2020年夏季オリンピック開催地が東京に決定 ●過去最大の貿易赤字12.8兆円（貿易統計） 	16,291.31	98	102	1,294,453	127,298
平成26 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> ●滝沢市誕生 ●花巻空港が開港50周年 ●イオンタウン釜石がオープン ●三陸鉄道、完全復旧 ●S L 銀河、運行開始 ●ベルプラス、アークスと経営統合 ●マイヤら東北のスーパー4社が経営統合 	<ul style="list-style-type: none"> ●消費税率8%に ●御銀山噴火 ●日銀、量的・質的金融緩和を拡大 	17,450.77	108	105	1,284,384	127,083
平成27 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> ●県、震災分予算が過去最大（災害廃棄物処理を除く） ●釜石市、ラグビーワールドカップの開催地に選出 ●県内高卒者の内定率が過去最高99.6% ●橋野鉄鉱山・高戸跡が世界遺産登録 ●「アクア」年間新車販売台数1位 ●さんま、記録的不漁 	<ul style="list-style-type: none"> ●北陸新幹線、長野～金沢間が延伸開業 ●日経平均株価15年ぶりに2万円台を回復 ●ギリシャ、債務不履行（デフォルト）認定 ●TPP交渉、大筋合意 ●FRB、事実上のゼロ金利政策を解除 ●日本の総人口、初の減少 	19,033.71	120	105	1,279,594	127,095
平成28 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> ●もぐらんぴあ、5年ぶりに営業再開 ●県内高卒者の内定率が過去最高99.7% ●台風10号で岩泉、久慈などに甚大な被害 ●「希望郷いわて国体」「希望郷いわて大会」開催 ●県オリジナル水稲品種「銀河のしずく」発売開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道新幹線が開業 ●熊本地震（M7.3） ●英国民投票、EU離脱が過半数 ●出生数が初の100万人割れ 	19,114.37	104	102	1,268,083	126,933
平成29 (2017)	<ul style="list-style-type: none"> ●全国知事会、本県で初開催 ●県オリジナル水稲品種「金色の風」発売開始 ●小岩井農場、20世紀遺産に選定 	<ul style="list-style-type: none"> ●アメリカでトランプ大統領が就任 ●イギリス、EU離脱を正式通知 ●訪日外国人2,869万1千人、5年連続過去最高 	22,764.94	113	98	1,254,807	126,706
平成30 (2018)	<ul style="list-style-type: none"> ●C-H R、SUV販売台数で首位 ●宮古、室蘭フェリーが就航 ●トヨタ自動車東日本、東北へ生産集約 ●本県初の国際定期便が就航（花巻～台湾桃園） ●釜石臨住居復興スタジアムがオープン ●吉浜のスネカがユネスコ無形文化遺産に登録 	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪府北部で地震（M6.1） ●平成30年7月豪雨 ●台風21号で四国、近畿地方などに甚大な被害 ●平成30年北海道胆振東部地震（M6.7） ●2025年万博、大阪市に決定 	20,014.77	113	101	1,240,522	126,443
平成31 令和元 (2019)	<ul style="list-style-type: none"> ●県オリジナル水稲品種「銀河のしずく」と「県南ひとめぼれ」が食味ランキング特Aを獲得 ●三陸鉄道リアス線が全線開通 ●「三陸防災復興プロジェクト2019」が開催 ●釜石臨住居復興スタジアムでラグビーワールドカップ「フィジー対ウルグアイ」開催 ●令和元年東日本台風により、沿岸部を中心に被害 	<ul style="list-style-type: none"> ●消費税率が10%に ●皇太子殿下が新天皇に即位、「令和」に改元 ●令和元年房総半島台風により関東を中心に被害 	23,656.62	108	103	1,226,430	126,167
令和2 (2020)	<ul style="list-style-type: none"> ●令和元年東日本台風で甚大な被害を受けた三陸鉄道が全線運行再開 ●東日本大震災津波の災害公営住宅5,833戸全戸完成 ●サンマ平成以降最低の水揚げ量 ●「ヤリス」「ヤリスクロス」（トヨタ自動車東日本岩手工場）生産開始 ●キオクシア北上工場量産開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●英国、EUから離脱（2020年末まで移行期間） ●新型コロナウイルスが世界中で感染拡大、国内でも緊急事態宣言発令 ●東京オリンピック・パラリンピックが2021年に延期 ●特別定額給付金、持続化給付金が給付 ●GoToトラベル、GoToEatキャンペーン開始 ●レジ袋有料化スタート ●4～6月期のGDP年未換算27.8%減、戦後最大の下落 	27,444.17	105	103	1,210,534	126,146

年	出来事		日 経 平均株価 (大納会終値)	外国為替 レート (基準相場 米ドル) 円	水稲作況 指数 (S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値)	岩手県 人 口	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
令和3 (2021)	<ul style="list-style-type: none"> ●岩手県人口が戦後初めて120万人を下回る ●御所連遺跡を含む北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産登録 ●県独自の岩手緊急事態宣言発出 ●「いわて旅応援プロジェクト」始動 ●復興道路（三陸沿岸道路、東北横断自動車道釜石秋田線、宮古盛岡横断道路）が全線開通 	<ul style="list-style-type: none"> ●全世界的に新型コロナウイルス感染拡大、都市部を中心に緊急事態宣言等長引く ●新型コロナウイルス接種始まる ●東京オリンピック・パラリンピックが無観客で開催 ●半導体不足やコロナ感染拡大で部品調達に滞り、自動車工業等を中心に生産調整実施 	28,791.71	113	103	1,196,277	125,502
令和4 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症で中止されていた盛岡さんざき祭り等イベントが復活 ●新「盛岡バスセンター」オープン ●復興関連道路全40路線開通 	<ul style="list-style-type: none"> ●ロシアがウクライナ侵攻、その影響で燃料、食糧の価格高騰 ●安倍元首相が銃撃され死亡 ●新型コロナウイルス感染に伴う行動規制の緩和が進む ●1ドル151円台を記録 	26,094.50	147	99	1,180,512	124,947
令和5 (2023)	<ul style="list-style-type: none"> ●盛岡市が「2023年に行くべき52か所」（ニューヨーク・タイムズ紙）に選出され、観光客が増加 ●新野球場の「きたぎんボールパーク」が盛岡市内に完成 ●全国植樹祭が49年ぶりに本県（高田松原津波復興祈念公園）で開催 ●盛岡市で連続真夏日が42日と観測史上最多を記録 	<ul style="list-style-type: none"> ●大谷翔平、佐々木朗希らを擁する侍ジャパンがWBCで優勝 ●ChatGPTなどの生成AI（人工知能）の高度化と普及が急速に進行 ●消費者物価（生鮮食品除く総合）指数が前年比3.1%上昇し、41年ぶりの伸び 	33,464.17	150	104	1,163,024	124,340
令和6 (2024)	<ul style="list-style-type: none"> ●奥州市「黒石寺蘇民祭」、千年の歴史に幕 ●三陸鉄道が開業40周年 ●中尊寺金色堂建立900年、東京国立博物館で特別展開催 ●岩手山の活動が26年ぶりに活性化、入山規制実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●元日に石川県能登地方で最大震度7の地震発生、9月の豪雨でも被害 ●20年ぶりに新紙幣発行、3紙幣の肖像が一新 ●パリ五輪、2大会ぶりに観客を動員して開催 	39,894.54	150	106	1,144,407	123,790
令和7 (2025)	<ul style="list-style-type: none"> ●大船渡で平成以降最大の林野火災 ●アネックスカウトが閉店 ●最低賃金、本県初の1,000円超え ●盛岡市をはじめ岩手県各地にクマ出没、全国最多の5人が犠牲 ●県内過去最多5件の鳥インフルエンザ発生、約123万羽殺処分 	<ul style="list-style-type: none"> ●初の女性首相・高市政権発足、日本維新の会との連立政権 ●コメ価格高騰、政府備蓄米放出 ●日経平均、初の5万円台 ●円安加速、1ドル158円台を記録 ●第2次トランプ米政権が発足、トランプ関税が世界を翻弄 	50,339.48	151	101	1,126,813	123,210

※ 暦年ベースであること。
 ※ 日経平均株価は日本経済新聞社の著作物であること。また、データは日本経済新聞社の指数公式サイト「日経平均プロフィール」による。
 ※ 為替レートは、総務省統計局「日本の長期統計系列」及び「総合統計データ月報」、日本銀行「基準外国為替相場及び裁定外国為替相場（令和6年12月中心において適用）」による。
 ※ 水稲の作況指数は、農林水産省「作物統計」による。2025年から10アールあたりの収量の指標「作況単収指数」を使用。
 ※ 岩手県人口及び全国人口は、総務省統計局「日本の長期統計系列」、「人口推計」による。
 ※ 令和7年岩手県人口は県ふるさと振興部「岩手県人口移動報告年報」、令和7年全国人口は総務省統計局「人口推計」10月概算値による。
 ※ 敬称略

全国と岩手県の景気基準日付

景気循環 (全国)	全 国				岩 手 県			
	谷	山	谷	拡張期の俗称例	後退期の俗称例	谷	山	谷
第1循環		S 26. 6	S 26. 10	特需景気				
第2循環	S 26. 10	29. 1	29. 11					
第3循環	29. 11	32. 6	33. 6	神武景気	なべ底不況			
第4循環	33. 6	36. 12	37. 10	岩戸景気	転換型不況			
第5循環	37. 10	39. 10	40. 10	オリンピック景気	構造不況	S 38. 1	39. 9	40. 9
第6循環	40. 10	45. 7	46. 12	いざなぎ景気		40. 9	45. 5	46. 6
第7循環	46. 12	48. 11	50. 3	列島改造景気	第1次石油危機不況	46. 6	48. 9	50. 8
第8循環	50. 3	52. 1	52. 10		ミニ不況	50. 8	52. 2	52. 10
第9循環	52. 10	55. 2	58. 2		第2次石油危機不況	52. 10	54. 10	57. 8
第10循環	58. 2	60. 6	61. 11	ハイテク景気	円高不況	57. 8	60. 11	62. 2
第11循環	61. 11	H 3. 2	H 5. 10	バブル景気	バブル崩壊	62. 2	H 3. 6	H 5. 10
第12循環	H 5. 10	9. 5	11. 1		アジア通貨危機	H 5. 10	9. 7	11. 5
第13循環	11. 1	12. 11	14. 1	I T景気	I Tバブル崩壊	11. 5	12. 12	14. 1
第14循環	14. 1	20. 2	21. 3	いざなぎ景気	世界金融危機	14. 1	19. 10	21. 3
第15循環	21. 3	24. 3	24. 11			21. 3	24. 3	24. 11
第16循環	24. 11	30. 10	R 2. 5			24. 11	30. 8	R 2. 5

2 歴代内閣総理大臣・岩手県知事

■ 内閣総理大臣（戦後）

在職期間	氏名
昭20. 8.17 - 20.10. 9	東久邇宮 稔彦王
20.10. 9 - 21. 5.22	幣原喜重郎
21. 5.22 - 22. 5.24	吉田 茂
22. 5.24 - 23. 3.10	片山 哲
23. 3.10 - 23.10.15	芦田 均
23.10.15 - 24. 2.16	吉田 茂
24. 2.16 - 27.10.30	吉田 茂
27.10.30 - 28. 5.21	吉田 茂
28. 5.21 - 29.12.10	吉田 茂
29.12.10 - 30. 3.19	鳩山 一郎
30. 3.19 - 30.11.22	鳩山 一郎
30.11.22 - 31.12.23	鳩山 一郎
31.12.23 - 32. 2.25	石橋 湛山
32. 2.25 - 33. 6.12	岸 信介
33. 6.12 - 35. 7.19	岸 信介
35. 7.19 - 35.12. 8	池田 勇人
35.12. 8 - 38.12. 9	池田 勇人
38.12. 9 - 39.11. 9	池田 勇人
39.11. 9 - 42. 2.17	佐藤 榮作
42. 2.17 - 45. 1.14	佐藤 榮作
45. 1.14 - 47. 7. 7	佐藤 榮作
47. 7. 7 - 47.12.22	田中 角榮
47.12.22 - 49.12. 9	田中 角榮
49.12. 9 - 51.12.24	三木 武夫
51.12.24 - 53.12. 7	福田 赳夫
53.12. 7 - 54.11. 9	大平 正芳
54.11. 9 - 55. 6.12	大平 正芳
55. 6.12 - 55. 7.17	伊東 正義（臨時代理）
55. 7.17 - 57.11.27	鈴木 善幸
57.11.27 - 58.12.27	中曽根康弘
58.12.27 - 61. 7.22	中曽根康弘
61. 7.22 - 62.11. 6	中曽根康弘
62.11. 6 - 平元. 6. 3	竹下 登

■ 岩手県知事（民選）

氏名	就任年月日	退任年月日
国分 謙吉	昭22. 4.12	26. 4. 4
国分 謙吉	26. 5. 4	30. 4.29
阿部 千一	30. 4.30	34. 4.29
阿部 千一	34. 4.30	38. 4.29
千田 正	38. 4.30	42. 4.29
千田 正	42. 4.30	46. 4.29
千田 正	46. 4.30	50. 4.29
千田 正	50. 4.30	54. 4.29
中村 直	54. 4.30	58. 4.29
中村 直	58. 4.30	62. 4.29
中村 直	62. 4.30	平 3. 4.29
工藤 巖	平 3. 4.30	7. 4.29
増田 寛也	7. 4.30	11. 4.29
増田 寛也	11. 4.30	15. 4.29
増田 寛也	15. 4.30	19. 4.29

在職期間	氏名
平元. 6. 3 - 元. 8.10	宇野 宗佑
元. 8.10 - 2. 2.28	海部 俊樹
2. 2.28 - 3.11. 5	海部 俊樹
3.11. 5 - 5. 8. 9	宮澤 喜一
5. 8. 9 - 6. 4.28	細川 護熙
6. 4.28 - 6. 6.30	羽田 孜
6. 6.30 - 8. 1.11	村山 富市
8. 1.11 - 8.11. 7	橋本龍太郎
8.11. 7 - 10. 7.30	橋本龍太郎
10. 7.30 - 12. 4. 5	小淵 恵三
12. 4. 5 - 12. 7. 4	森 喜朗
12. 7. 4 - 13. 4.26	森 喜朗
13. 4.26 - 15.11.19	小泉純一郎
15.11.19 - 17. 9.21	小泉純一郎
17. 9.21 - 18. 9.26	小泉純一郎
18. 9.26 - 19. 9.26	安倍 晋三
19. 9.26 - 20. 9.24	福田 康夫
20. 9.24 - 21. 9.16	麻生 太郎
21. 9.16 - 22. 6. 8	鳩山由紀夫
22. 6. 8 - 23. 9. 2	菅 直人
23. 9. 2 - 24.12.26	野田 佳彦
24.12.26 - 26.12.24	安倍 晋三
26.12.24 - 29.11. 1	安倍 晋三
29.11. 1 - 令 2. 9.16	安倍 晋三
令 2. 9.16 - 3.10. 4	菅 義偉
3.10. 4 - 3.11.10	岸田 文雄
3.11.10 - 6.10. 1	岸田 文雄
6.10. 1 - 6.11.11	石破 茂
6.11.11 - 7.10.21	石破 茂
7.10.21 - 8. 2.18	高市 早苗
8. 2.18 -	高市 早苗

※ 敬称略

資料：首相官邸ホームページ

氏名	就任年月日	退任年月日
達増 拓也	平19. 4.30	23. 9.10
達増 拓也	23. 9.13	27. 9.10
達増 拓也	27. 9.11	令元. 9.10
達増 拓也	令元. 9.11	5. 9.10
達増 拓也	5. 9.11	

資料：県ホームページ

3 いわてのお国自慢

	掲 載 事 項	生産量等	
暮らし	総面積	15,275km ²	全国第2位
	県立病院の数	20病院	全国第1位（令和6年度）
自然・文化	洞窟の総延長	約23.7km	全国第1位 安家洞（岩泉町）
	ケヤキ一本影りの成仏の高さ	4.73m	全国第1位 兜跋毘沙門天立像（花巻市）
	平泉 平泉の文化遺産		平成23年 世界文化遺産に登録
	釜石 橋野鉄鉱山		平成27年 世界文化遺産に登録
	一戸 御野遺跡		令和3年 世界文化遺産に登録
消費支出	中華麺の年間購入量	約12.0kg	全国第1位 県庁所在地 1世帯当たり（令和4年～令和6年平均）
	わかめの年間購入量	約1.7kg	全国第1位 県庁所在地 1世帯当たり（令和4年～令和6年平均）
	だいこん漬の年間購入量	約1.9kg	全国第1位 県庁所在地 1世帯当たり（令和4年～令和6年平均）
	ごぼうの年間購入量	約1.9kg	全国第1位 県庁所在地 1世帯当たり（令和4年～令和6年平均）
農林水産物等	生うるし（生産量）	1,421kg	全国シェア 79.3% 全国第1位（令和6年）
	りんどう（出荷量）	40,800千本	全国シェア 59.7% 全国第1位（令和6年）
	おきあみ類（漁獲量）	6,497 t	全国シェア 54.2% 全国第1位（令和5年）
	日本短角種（飼養頭数）	2,819頭	全国シェア 48.6% 全国第1位（令和7年）
	ホップ（生産量）	58 t	全国シェア 45.6% 全国第1位（令和6年）
	木酢液（生産量）	625,450ℓ	全国シェア 45.1% 全国第1位（令和6年）
	木炭（生産量）	1,379 t	全国シェア 23.2% 全国第1位（令和6年）
	あわび類（漁獲量）	135 t	全国シェア 19.9% 全国第1位（令和5年）
	わかめ類（養殖）（収穫量）	13,410 t	全国シェア 27.0% 全国第2位（令和5年）
	わさび（葉柄）（生産量）	249 t	全国シェア 23.4% 全国第2位（令和6年）
	ほや類（養殖）（収穫量）	1,372 t	全国シェア 19.2% 全国第2位（令和5年）
	殻類（ひえ、あひ、きび、ほとむぎ、アマランサス、たかきび）（収穫量）	170 t	全国シェア 18.7% 全国第2位（令和5年）
	うに類（漁獲量）	1,289 t	全国シェア 17.9% 全国第2位（令和5年）
	こんぶ類（養殖）（収穫量）	4,509 t	全国シェア 17.5% 全国第2位（令和5年）
きちじ（漁獲量）	151 t	全国シェア 16.2% 全国第2位（令和5年）	
まつたけ（生産量）	7 t	全国シェア 13.7% 全国第2位（令和6年）	
日本の初めて	第三セクター鉄道		三陸鉄道(株)（宮古市）昭和59年4月開業 ※日本一長い「三陸鉄道リアス線」全長163km（平成31年3月23日開通の営業路線）
	水産高校		岩手県立宮古水産高等学校（宮古市） 明治28年10月創立
	地熱発電所		松川地熱発電所（八幡平市） 昭和41年10月完成
	平安時代をテーマとした歴史公園		えさし藤原の郷（奥州市） 平成5年7月開園
	牛専門の博物館		奥州市牛の博物館 平成7年4月開館
わが国唯一	地熱染色		(株)地熱染色研究所（八幡平市） 平成元年設立